



ヤマハ単軸ロボット TS TRANSERVO

SS04 / SSC04 / SS05 / SSC05 / SS05H / SSC05H

従来の常識を打ち破るステッピングモータ 単軸ロボットヤマハ「トランサーボ」



トランサーボは、ステッピングモータとサーボモータ双方の優れた特性をあわせ持った新しいタイプの小型単軸ロボットです。

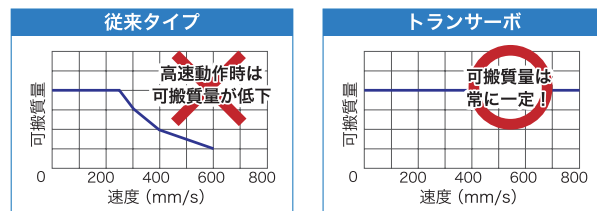
サーボとステッピングの利点を 融合した新制御方式

ヤマハトランサーボは、ステッピングモータの欠点である「高速でトルクが大幅に下がる」「停止時の消費電力が大きい」という問題を、新開発のベクトル制御方式により解決。それによりステッピングモータを使いながら、サーボモータ同様の機能を低コストで実現しました。

| ステッピングモータ | 両方の メリットを 融合! | サーボモータ |
|---|---------------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ シンプル&低コスト ○ 停止時の振動なし ✗ かん高い動作音 ✗ 高速時にトルク低下 | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 動きが滑らか ○ 常に一定トルク ✗ 停止時に微振動 ✗ コストが高い |

高速運転でタクト短縮を実現

可搬質量は速度に関わらず一定、重いワークでも速く動かせます。



省エネ / 停止時のハンチングなし

無駄な消費電力を抑えて省エネ・CO₂削減に大きく寄与します。また、「ハンチングなし」の停止モードも設定可能です。

動作音はサーボモータのように静かです

トランサーボはサーボモータと同等の非常に静かな動作音を実現しました。

耐環境性に優れたレゾルバ採用による クローズドループ制御

粉塵やオイルミストなどの悪い環境下でも安定した位置検出が可能。また、1回転あたり20480パルスと高い分解能を誇ります。

大きなモーメント負荷にも対応 4列サーキュラー溝式2点接触ガイド

構造上ボールの差動滑りが少なく、大きなモーメント負荷がかかっても、取付面精度が悪い場合でも良好な転がり運動が維持され、異常摩耗などの故障になりにくい性質を持ちます。



専用ロボットポジショナの主な機能

ポイントごとに詳細設定

速度、加減速、ゾーン出力範囲、位置近傍幅などをポイントごとに設定可能です。

充実のモニタ機能

専用開発のサポートソフト「TS-Manager」は、データの作成・編集・バックアップやパラメータの設定はもちろん、サイクルタイム・シミュレータや各種モニタ機能を搭載。また、メンテナンスの目安となる走行距離モニタも本体機能に標準搭載。使いやすさを追求しています。

ヤマハ発動機株式会社

URL <http://www.yamaha-motor.jp/robot/> E-mail robotn@yamaha-motor.co.jp

IM事業部 ロボットビジネス部 〒435-0054 静岡県浜松市中区早出町882
TEL 053-460-6103(代表) TEL 053-460-6169(サービス) FAX 053-460-6811
お問い合わせ先 ☎0120-808-693

■東日本営業所
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区
桜木町1-11-7東通ビル1F
TEL 048-657-3281 FAX 048-657-3285

■中部営業所
〒446-0004 愛知県安城市
尾崎町西大塚14-1
TEL 0566-96-5855 FAX 0566-96-5856

■西日本営業所
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区
西中島5-13-14瀬山新大坂ビル9F
TEL 06-6305-0830 FAX 06-6305-0832

■九州テクニカルセンター
〒812-0013 福岡県福岡市博多区
博多駅東3-6-11サンハイム21博多1F
TEL 092-432-8101 FAX 092-432-8103